

# 平成27年度 事業報告書

定款第3条の目的である、広く県民の福祉に寄与するため、眼の衛生に関する知識の普及事業及び視力障害者の視力回復のためのアイバンク事業を行った。

## 1. 会議の開催

### (1) 理事会

開催年月日	開催場所	議 題
平成27年6月18日	ザ・ビー名古屋	1 平成26年度事業報告について 2 平成26年度決算について 3 評議員会の開催について 4 その他
平成27年6月30日	—	(みなし決議に関する理事会) 1 理事長の選定について 2 専務理事の選定について 3 常務理事の選定について 4 理事の職務代行順序の決定について
平成28年2月18日	ザ・ビー名古屋	1 平成28年度事業計画について 2 平成28年度収支予算について 3 評議員会の開催について 4 諸規定の改正について 5 理事、評議員の選任について 6 平成27年度事業実績見込みについて 7 平成27年度収支決算見込みについて 8 その他

(2) 評議員会

開催年月日	開催場所	議 題
平成27年6月30日	ザ・ビー名古屋	1 平成26年度事業報告について 2 平成26年度決算について 3 任期満了に伴う理事の選任について 4 任期満了に伴う評議員の選任について 5 任期満了に伴う監事の選任について 6 その他
平成28年3月7日	ザ・ビー名古屋	1 平成28年度事業計画について 2 平成28年度収支予算について 3 理事の選任について 4 評議員の選任について 5 諸規定の改正について 6 平成27年度事業実績見込みについて 7 平成27年度収入支出決算見込みについて 8 その他

(3) 監事監査

開催年月日	開催場所	内 容
平成27年5月25日	愛知県アイバンク協会	平成26年度の業務及び財産の状況についての監査

(4) 常務理事会

開催年月日	開催場所	議 題
平成27年8月27日	栄メンバーズオフィスビル	1 平成27年度「目の愛護デー記念式典」について 2 会報「愛知県アイバンク」について 3 その他
平成28年2月4日	愛知県アイバンク協会	1 平成28年度事業計画、予算について 2 平成27年度事業実績、決算見込みについて 3 理事、評議員の選任について 4 諸規定の改正について 5 その他

## 2. 賛助会員の募集

本協会の事業に対する理解と支援を得るため、賛同する会員を次のとおり募集した。

特別会員	113人	116口	(3,500,000円)
通常会員	448人	579口	(1,773,000円)

## 3. 募金運動

本協会の事業に対し、広く理解を求める募金活動を行い、一般県民及び関係団体の協力を次のとおり得た。

募 金	319件	3,757,625円
寄 付 金	353件	2,330,282円

## 4. 普及啓発事業

### ア 会報の発行

眼球提供登録者及びその家族の理解を深めるとともに関係機関との連携を図ることを目的として、会報「愛知県アイバンク」を発行した。

発行部数（第61号） 20,000部

### イ リーフレット

眼球提供登録申込書（郵便はがき）付の「目の不自由な人々に光のプレゼントを・・・」を25,000部作成配布した。

### ウ ポスター

県下の医療機関、保健所及びライオンズクラブ等に400部配布した。

### エ 献眼者遺族に弔電を送付

献眼者の善意に対し弔意を表し、56人に弔電を送付した。

### オ ホームページを活用して、愛知県アイバンクに関する情報を提供した。

## 5. 眼球提供者登録事業

### (1) 支援団体等に協力要請

ア 愛知県眼科医会主催による眼科医師関係者の各種懇談会に役員が出席し、実務全般及び募金箱の設置、その他について協力を要請した。

イ ライオンズクラブ等の会合に出席して協力要請をした。

(2) 眼球提供登録申込の状況

所 属	年 度 累 計	開設以来の累計	備 考
ライオンズクラブ	250人	101,217人	
一 般	55人	16,855人	
不 老 会	421人	23,183人	
計	726人	141,255人	

6. 献眼摘出事業

(1) 眼球提供・摘出及び斡旋

愛知県救急医療情報センター及び摘出担当病院（4大学、3病院）の協力を得て、眼球摘出並びにウェイティング医療機関に対し、次のとおり角膜の斡旋を行った。

平成25年10月1日からは角膜片に加え強膜片の斡旋を開始している。

また、献眼された角膜をより有効的に且つ安全に角膜移植に活用されるよう、平成25年11月にマイクロケラトームシステムを導入して、角膜斡旋の向上を図っている。

ア 眼球提供者数

所 属	年 度 累 計	開設以来の累計	備 考
ライオンズクラブ	2人	1,090人	
一 般	31人	1,343人	臓器移植ネットワークからの提供者5人を含む
不 老 会	125人	3,292人	
計	158人	5,725人	

イ 提供眼球数

所 属	年 度 累 計	開 設 以 来 の 累 計	備 考
ライオンズクラブ	3 眼	1, 8 4 2 眼	
一 般	5 5 眼	2, 3 5 5 眼	臓器移植ネットワークからの提供眼10眼を含む
不 老 会	1 2 5 眼	3, 3 3 2 眼	
計	1 8 3 眼	7, 5 2 9 眼	

ウ 利用眼球数（移植）

角膜数 1 2 9 眼 （開設以来の累計 5, 4 4 9 眼）  
 強膜数 1 眼

エ 寄附眼数（移植） 9 0 眼

7. 提供眼球の安全性確保対策

(1) 感染症の抗体検査（血液検査）の実施

- ・名古屋医師協同組合名古屋臨床検査センターに委託 1 5 2 件
- ・その他の検査機関 1 件

8. アイバンク広域活動

本協会は、東海北陸地区中核アイバンクに指定（日本アイバンク協会）されているので、ブロック内7アイバンク間の情報交換及び他地区中核アイバンク等からの緊急移植用角膜要請に対し地区内アイバンクに連絡などの活動を行った。

(1) 広域活動連絡会

区分	開催年月日及び場所	議 題
東海北陸	平成27年7月24日 国際フォーラム (東京)	第56回東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会 1 角膜あっせんについて 2 アイバンク情報システムについて 3 献眼登録者等個人情報のセキュリティについて
東海北陸	平成28年3月11日 岐阜大学サテライト キャンパス (岐阜)	第57回東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会 1 あっせん角膜が使用不可となった場合の取り扱いについて 2 アイバンク情報システムの活用状況について 3 眼球摘出時のサポートについて 4 強角膜片・強膜あっせん手数料について
全 国	平成27年7月24日 国際フォーラム (東京)	第38回全国アイバンク連絡会議 1 アイバンク広域活動地区別連絡会会議報告 2 献眼登録確認フォローアップ事業について 3 あっせん手数料について 4 輸入角膜アンケート結果について

(2) 移植手術待機患者数 (平成28年3月末現在)

全 国 1,966人  
愛知県 124人

(3) 眼球の緊急移送要請等状況 (5中核アイバンク)

ア 緊急移送要請 45件  
イ 新鮮眼あっせん情報提供 88件

9. 眼衛生事業

(1) 目の愛護デー記念式典及び中央講演会を愛知県眼科医会と共催で実施した。

ア 記念式典

と き 平成27年10月9日 午後2時  
と ころ 愛知県医師会館 8階 会議室

〈内容〉

(ア) 厚生労働大臣感謝状を寺崎浩子理事長から伝達

145名 (平成26年9月から27年8月までの献眼者)

(イ) アイバンク活動報告

保田修司 (愛知県アイバンク協会事務局長)

(ウ) 献 花

遺族、来賓、主催者等 79名

イ 中央講演会

と き 平成27年10月13日 午後3時

と ころ 愛知県医師会館 9階 講堂

(内容)

(ア) 講演

「見る機能を考える：時空間と色彩」

講師 愛知県眼科医会会長（安間眼科） 安間哲史

(イ) 参加者 153名

10 その他（対外活動）

開催月日	行事・会議等	場所
平成27年4月22日	全名古屋ライオンズクラブ主催「献眼・献腎合同慰霊祭」に参列	平和公園
平成27年4月23日	愛知県補助金監査	本会事務局
平成27年5月14日	不老会主催「献体者顕彰式並びに御名札納式」に理事長参列	平和公園
平成27年5月30日	日本アイバンク協会創立50周年記念式典席に出席	東京 學士會館
平成27年6月19日	日本アイバンク協会評議員会に出席	東京 學士會館
平成27年7月24日	東海北陸地区広域活動連絡会及び全国アイバンク連絡協議会に出席	東京 国際フォーラム
平成27年7月25日	アイバンクワークショップセミナーに出席	東京 国際フォーラム
平成28年1月19日	東海眼鏡協議会新春互礼会に理事長出席 寄付金受領	東京第一ホテル錦
平成28年1月21日	不老会主催「新春初顔合わせ会」に理事長出席	熱田神宮
平成28年2月6日	アイバンクワークショップセミナーに出席	東京 国際フォーラム
平成28年3月4日	日本アイバンク協会評議員会に出席	東京 學士會館
平成28年3月11日	東海北陸地区広域活動連絡会に出席	岐阜大学サテライトキャンパス